

平成23年8月22日  
東急不動産株式会社

## 東急不動産の海外事業展開の一環として インドネシア・ジャカルタにてコンドミニアム事業に参入

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：金指 潔）は、国内で培った豊富なノウハウと地域社会の融合をベースとして、拡大するアジア経済圏で事業展開してまいりましたが、このたび、インドネシア・ジャカルタにおいて、コンドミニアム事業に参入することといたしましたので、お知らせいたします。

当社は、1975年より30年以上に渡って、インドネシア・ジャカルタ首都圏を中心に、累計約4千戸超の戸建分譲事業を現地法人（PT. HATMOHADJI & KAWAN：ハトモハジ・ダン・カワン社・・・当社99%子会社）を通じ行っておりましたが、安定的な経済成長を続けるインドネシア・ジャカルタでは、これまで一部の都心部高級物件に限られていたマンション市場において、個人所得の伸びや、増加する交通渋滞等の事情による都心回帰により、成長期待があることから、新たにコンドミニアム事業に参入することといたしました。

今回参入するプロジェクトは、インドネシアにおける将来的な地域に根ざした事業展開の一環として、ジャカルタ証券取引所上場、インドネシア有数のディベロッパーである「PT. Jakarta Setiabudi International Tbk：ジャカルタ スティアブディ インターナショナル社」(注1) が、首都ジャカルタ都心部において手がけるコンドミニアム事業「(仮称) スティアブディ・スカイ・ガーデン」プロジェクト、全3棟総戸数740戸のうち、賃貸棟1棟を除く分譲棟2棟586戸（予定）に参画するものです。

当社を始めとした東急不動産グループの海外事業展開については、日本の総合ディベロッパーとして培った商品企画や運営管理等のソフト面を含めた事業リソースを、必要とされる現地企業に提供することで、長期的で優良なパートナーシップを構築する一方、引き続き、海外における不動産事業の経験とノウハウの蓄積を図ってまいりたいと考えております。



(完成予想図)

## プロジェクト概要（予定）

事業名	(仮称)スティアブディ・スカイ・ガーデン プロジェクト
所在	ジャカルタ特別州 南ジャカルタ区 クニンガン 南カルベラ大通り
敷地面積	15,245 m <sup>2</sup>
延床面積	94,354 m <sup>2</sup>
専有面積	63,031 m <sup>2</sup>
構造規模	RC 造 41階建、34階建
総戸数	586戸(予定)
専有面積	72m <sup>2</sup> ~ 156m <sup>2</sup>
スケジュール (予定)	販売開始:2011 年度 3Q、着工:2011 年度 4Q 竣工引渡:2015 年度

注1)

会社名	PT Jakarta Setiabudi Internasional Tbk (ジャカルタ・スティアブディ・インターナショナル社)
所在	Setiabudi Building2 3A floor Jl.H.R.Rasuna Said Kav.62 Jakarta
社長	Mr. Jefri Darmadi
資本金	1,159,368 百万ルピア (2010 年末)
主要株主	PT Jan Darmadi Investindo (57%), 野村シンガポール (15%)
証券コード	JSPT (1998年ジャカルタ証券取引所上場)

以 上